

### 広報誌名称変更のお知らせ

2004年2月の第11回北方都市市長会議において、組織の名称を「北方都市市長会」から「世界冬の都市市長会」に変更することが決まりました。これに伴い、“Northern Intercity News”として発行していた広報誌の名称を、今号から“World Winter City News”と変更致します。

### 世界冬の都市市長会とは

“冬の都市”は、積雪寒冷の厳しい気象条件に適したまちづくりを行わなければならないという共通した課題を抱えています。「世界冬の都市市長会」は、『冬は資源であり、財産である』というスローガンのもと、気候・風土の似ている世界の北方都市が集まり、共通する課題について話し合い、快適な北方都市を創造することを目的に、1981年に「北方都市市長会議」を開催したのが始まりです。

その後20年間にわたり、世界の各都市で市長による会議を開催し、それぞれの都市の知恵と経験を分かち合ってきました。そして本年2月に米国アンカレッジ市で開催された第11回会議において、会員の対象範囲を北方地域以外の都市にも拡大し、会の名称を「世界冬の都市市長会」に変更することが合意されました。

「世界冬の都市市長会」の会長は、北方都市市長会の設立当初から現在に至るまで札幌市長が務め、札幌市国際部に事務局が置かれています。

## Winter Cities 2004 Anchorage

### 未知なる冬への挑戦

2004年2月18日から22日までアンカレッジで開催された第11回北方都市市長会議のテーマは、「未知なる冬への挑戦」。11カ国27都市の市長や副市長、行政管理者が参加し、「冬の都市デザイン：サテライトタウンセンター」、「市の行政サービスと地域開発におけるスポーツ・コミュニティの役割」について話し合った。

会員都市の市長は、北方都市市長会の活性化についても熱心に意見交換を行い、組織の名称を「北方都市市長会」から「世界冬の都市市長会」に変更し、会員都市を北方に位置する都市に限定しないことを決定した。このため、積雪、寒冷気候に伴う諸課題を抱えている都市は、その地理的位置に関係なく入会できることになり、会員都市の増加が期待される。

### 冬の都市フォーラム

社会・文化、エネルギーと環境、建設技術、健康と医療など51のテーマでセッションが開かれ、都市計画や冬の生活様式について講演やパネル・ディスカッションが行われた。

### 冬の見本市

業界関係者を対象とした産業系見本市 Pac Comと世界各国の文化、工芸、芸術を紹介するインターナショナル・マーケットプレイスのふたつが開催された。Pac Comには127の出展者があり、インターナショナル・マーケットプレイスには、日本、韓国、中国、そして北欧から69の企業やグループが参加した。

### 分科会：参加市長、冬の諸問題について熱心に意見交換「冬の都市デザイン：サテライトタウンセンター」

アンカレッジ市や地元企業の代表によるプレゼンテーションの後、アンカレッジ市のベギチ市長を中心にサテライトタウンセンターの開発に伴う諸問題について活発な質疑応答が交わされ、会員都市の市長は、各都市の取り組みに理解を示すと同時に、開発アメニティをサテライトタウンセンターに組み込み、住民の生活を向上させることが出来ることも学んだ。

### 「市の行政サービスと地域開発におけるスポーツ・コミュニティの役割」

アンカレッジ市がこれまで数年間参加している「北極圏冬季大会」と「2001スペシャルオリンピック冬季世界大会」についてプレゼンテーションが行われた。この二つの大会とも市のインフラ整備に要する支出が、オリンピック冬季大会など主要な国際大会と比して少なく済むのに対して、大きな費用対効果が期待され、大会後アンカレッジ市内の施設が改良され、後世に残る資産となっている。注目されたのは、観客対応についてであった。当日券の値段を一律にし、「先着順」に着席としたことが多くの参加を促し、好評だったという。

## 併催行事

### 国際文化のゆうべ

モンゴル、中国、アラスカ等のミュージシャンやエンタテイナーが参加し、素晴らしい歌や演奏を披露した。

### 冬の都市フォーラム

ノルウェー、カナダ、フィンランド、アメリカ、スウェーデン、グリーンランド、日本からの45人以上の素晴らしい講演者が冬の都市教育セッションに参加した400人の人々を魅了した。

### インターナショナル・マーケットプレイス

世界各国の文化、アート、工芸などを紹介する100を超えるブースに約15,000人の来場者があった。また、世界各国の子供たちの絵画展も催された。

### 青年・市民フォーラム

6つの都市の市長がアラスカの子供たちやフォーラムの来場者に、各都市の冬の生活の楽しみ方などを紹介した。

### 長春：2006年市長会議開催都市レセプション

長春が、レセプションを開催し、2006年の参加を呼びかけた。

世界冬の都市市長会活性化策: JATA 世界観光博  
組織活性化策の一環として、本年9月23日から26日まで東京  
で開催される世界旅行博に参加することが決まった。

### 小委員会報告

雪対策小委員会: 最終報告書提出(プリンスジョージ市)

2000年のルレオ/キルナ会議で雪氷管理について世界各国の事例を集めるといふ提案がなされ、今回アンカレッジでその集大成が最終報告書として提出された。報告書には、様々な資料やインターネット情報が盛り込まれている。

この小委員会活動の中で最も収穫があったと思われるのは、青森市とプリンスジョージ市の間で技術スタッフの相互交流が行われたこと。2人のスタッフがそれぞれ相手都市を訪問し、数週間滞在して、除雪状況に関する視察や意見交換を行った。

持続可能な冬の都市づくり小委員会(青森市)

環境問題がグローバル化している21世紀において、特に、雪や寒さといった厳しい気象条件のもと、エネルギー消費の多い冬の都市では、これらの課題に地球的規模で取り組む必要がある。このことを踏まえ、小委員会では持続的発展が可能な都市形態とされるコンパクトシティを中心に捉え、会員都市などの事例を集めてその有効性を検証するとともに、コンパクトシティ建設のための効果的な施策を検討・提案して、世界の冬の都市において「持続的発展が可能な冬の都市」の実現に活かされていくことを目指して活動している。

自然災害対策小委員会(札幌市)

アンカレッジ会議において小委員会の活動報告を行い、300頁からなる報告書「災害事例集」を提出して、4年間の調査・研究を終えた。「事例集」には、世界各地で発生した自然災害を盛り込み、地域ごと、災害種別ごとに分析を行った。今後ホームページを作成し、ウィンターネットに掲載する予定。

### 世界冬の都市市長会会員都市紹介

#### ユジノサハリンスク、ロシア

ユジノサハリンスクは、サハリン州の行政上の中心都市で、2000年には約300の外国企業が登録されており、そのうちほぼ40の認証を受けた日本、韓国、アメリカ、中国企業が事業を行っている。ユジノサハリンスクは、函館、旭川と姉妹都市提携を結んでいる。

#### 吉林、中国 - 文化と自然の豊かな北の街

吉林市は、中国の東北地方、長白山系に位置し、清代東北地方の政治、経済、文化の中心地、満州族文化の発祥の地。現在人口100万人を超える中国32大都市のひとつ。巨大人造湖松花江が市内を流れ、沿岸には多くのテーマパークが建設されている。また、中国初の水力発電所「豊満発電所」があり、多くの重工業関連工場が建設され発展している。

吉林市は、氷雪が特長の観光都市で、市内には「北山氷雪大世界」、「氷上スポーツセンター」があり、郊外には2つのスキー場があって、霧氷は中国4大奇観のひとつとされている。

### マーク・ベギチ・アンカレッジ市長 冬の都市2004について語る

市長会: アンカレッジ市長会議についてどのような評価をされますか?

市長: ボランティアの活躍で、アンカレッジはこのような国際会議を成功させることができるという自信が持てたと思います。多くの人たちにアンカレッジ市を知ってもらおう絶好の機会でもあったと思います。

もちろん市長会議そのものは、成功したと思います。様々な情報を提供でき、意見交換も活発でした。黙って座って意見を聞くだけというような会議もありますが、今回のように議論をすることによって、参加した市長の間に様々な関心を喚起したと思います。

アンカレッジは、歴史の浅い町です。どんな実例、どんなアイデアを取り入れることができるのか他の都市から学んでいきたいと考えています。青森や札幌で利用されている融雪槽などはそのひとつの良い実例です。

アンカレッジ市は、会議から何を得ましたか?

私が最も関心のあるテーマは除雪ですが、冬の都市環境に適した公共交通の改善策についてもヒントを得ました。会議そのものももちろん有意義でしたが、個人的には世界各国の多くの参加者と出会い、直接意見交換をし、その中から多くのものを学びました。アンカレッジ市の職員にも同じことが言えます。

市民は、この会議にどのような関心を示していましたか?

地元テレビでは毎晩この会議に関する番組がありましたし、新聞でも広く報道されました。1994年の開催時には、多くの予算を使うことに疑問の声が出ていたようですが、今回はマスコミも含めて、冬の生活をより快適にするにはどうしたら良いかを探る絶好の機会ととらえていました。より多くの市民が企画の段階から参加していれば、さらに地域社会の情報収集に関する関心が高まったのではないかと考えます。

#### 瀋陽、中国 - 風光明媚な歴史の街

瀋陽市は、遼寧省の省都で、東北地方の経済、文化、交通、貿易、情報の中心地。多くの史跡・遺跡がある歴史文化の都市でもある。7200年前の遺跡である「新樂遺跡」、古代皇居建築である「瀋陽故宮」などがある。

祭りも盛んで、清朝文化国際観光祭、北陵雪像遊園会、盛京文化祭、南湖カラー提灯園遊会などの大きなイベントが一年を通じて開催されている。

#### 長春、中国 - 一度は訪れたい街

長春市は、吉林省の省都で、政治、経済、交通の中心。とうもろこし、大豆の生産地として有名で、自動車産業では中国有数の実績を誇っている。数多い観光施設の中で代表的なのが、解放後の中国映画の先駆けとなった「映画製作所」。「長春映画城」では、中国映画の歴史、少数民族の文化を学ぶことができ、映画の撮影風景の見学もできる。「長春国際映画祭」は、隔年開催されている。